

2018「第4回目白大学」



Korean
Film
Festival

韓国映画祭

2018年11月3日(土)

場所: 目白大学新宿キャンパス
10号館9階(10900)



ノーザン・リミット・ライン



馬鹿宣言

日程

11:30 ~ 11:50	受付
11:50 ~ 12:00	開会式
12:00 ~ 14:20	映画①紹介・上映
14:40 ~ 16:30	映画②紹介・上映
16:30 ~ 17:30	シネマトーク
17:30 ~ 19:00	懇親会

シネマトーク
イベントペーパー



イ・ジャンホ
監督の
来校

韓国文化の発信源 目白大学

昨年大盛況に終わった韓国映画祭、今年も素敵な作品を上映します！昨年同様、韓国で有名なイ・ジャンホ監督をお迎えしその場でしか聞けないシネマトークを行います。この機会にぜひ目白大学の韓国映画祭にお越し下さい！

上映時間・作品紹介 会場:10900



ノーザン・リミット・ライン

12:10~ 130分

2015年韓国公開

韓国中がワールドカップサッカーに熱狂していた2002年6月29日。警戒中の領海で、北朝鮮警備艇が韓国軍艦への奇襲攻撃を決行。艇長ユンが指揮をとる韓国軍357号艇はただちに交戦体制に入るが、操舵長サングクや医務兵ドンヒョクら兵士たちの叫びは、またたく間に砲撃音にかき消されていく！



馬鹿宣言

14:50~ 95分

1983年韓国公開

第23回(2018年)韓国の釜山国際映画祭(BIFF)「韓国映画賞」受賞作

1980年代の独裁政権による韓国社会の閉塞的な状況を戯画化した映画。実験的な演出と前衛性が国際的にも注目された。監督のイ・ジャンホが、映画の冒頭でビルから飛び降り自殺をする場面がみられる。第3回(1983)映画評論家協会賞新人演技賞、1984年アジア太平洋映画祭審査委員特別賞受賞等、受賞多数。

© 2015 NEXT ENTERTAINMENT WORLD. All Rights Reserved.

シネマトークイベント!!

“韓国の黒澤明こと、イ・ジャンホ監督”

1945年1月16日生まれ。29歳の若さで監督デビュー。デビュー作である「星たちの故郷(1974)」が韓国で大ヒットし、韓国映画界で注目を浴びた。韓国社会の貧富の問題を描いた「風吹く良き日(1980)」では監督と脚本まで担当する等、社会派監督である。

サン(愛)映画祭で功労賞を受賞した。1995年の「天才宣言」発表以降、監督業を離れたが19年ぶりに「視線(2014)」の監督を担当、見事に復帰を成し遂げ、現役活動を行っている。第11回のソウルサン(愛)映画祭でも功労賞を受賞している。

映画は全て無料での上映となります。先着順でのご案内となりますのであらかじめご了承下さい。座席が無くなり次第ご案内を終了させていただきます。また会場のつくりにより一部の席で字幕が見づらい場合がありますのでご了承下さい。

※ 座席は100席を予定しております。

映画祭の様子

